

東通村と都市部との交流事業「おいでよ！東通村」



体育の授業



初日の入村式



尻労浜を散策！



みんなでお見送り

8月26日から28日の3日間、東京都北区立浮間小学校の5年生10名と保護者・学校関係者らが東通村を訪れ、村の豊かな自然や文化に触れました。

浮間小と東通村との交流は今年で23年目を迎えます。この取り組みは「東通村と都市部との交流事業実行委員会」（澤田 直人 会長）が主催する『東通村と都市部との交流事業』の一環として行われています。

滞在中、浮間小の皆さんは、農園や漁港などの施設を見学しました。また、最終日には、東通小の5年生と一緒に、尻屋埼灯台や猿ヶ森砂丘に面する尻労浜を散策し、東通小学校の体育の授業の体験等で、交流を深めました。別れ際、こどもたちは「また東通に来てね」「次は浮間に来てね」とお互いの再会を誓いました。

村特産品を全国へ♪ 首都圏で特産品をPR！



「風と太陽のマルシェ」出店の様子



東通村では、特産品の販路拡大に向け、県内外のイベントでPR活動を行っています。9月も首都圏での物産展において、東通村の食の魅力を多くの方へお届けしました。

●K I T T E丸の内「風と太陽のマルシェ」（9月1日・2日）

9月1日と2日、K I T T E丸の内（東京都千代田区）で開催された物産展「風と太陽のマルシェ」（主催：株式会社ユーラスエナジーホールディングス）に東通村が出店しました。

東通牛のビフテキジャーキーやブルーベリージャム、十割そばをはじめ、村の特産品を首都圏の方にPRする貴重な機会となりました。